



ミス日本ニュース11月号

ミス日本コンテスト事務局 毎月1回配信



Japan.
Committed
to SDGs



3、10日 日本の新聞文化を支える配達員や販売所をねぎらう会に、グランプリ度會と準ミス西尾が登場。



14日 龍谷大学の学生達に、下水道の仕事の魅力を熱く語る水の天使西尾菜々美。生活を支えるだけでなく、新しい技術や環境対策で異分野にも貢献・進出する下水道業界の「イマ」を学生にお話しました。

ラグビーワールドカップ大★成★功

2日 ラグビーワールドカップの決勝戦に、ミス日本特別賞の南谷真鈴と16年みどりの女神の飯塚帆南と同年海の日の杉浦琴乃が、着物おもてなしプログラムに登場しました。世界中の注目が集まるこの大会では、ミス日本は9月の開幕戦からブロック決勝、決勝と多くの機会に登場しています。ミス日本現役とOGたちが力を合わせて役務をこなし、そして大会成功の一助になりました！



3,4日 先月に引き続き、東京モーターショーの環境省ブースに登場。軽くて丈夫な木質由来素材「ナノセルロースファイバー」には外国人も大注目でした。



19日 林野庁にて森林を活かしたサービス産業のネットワークキックオフ式が開催。今後は**森林サービス産業の担い手として、任期後も活躍が期待される2名の女神**が登場。藤本はこの日にクアオルト・テラポイトの資格証が届き、正式な指導者になったことを踏まえて抱負を発表。野中はヨガと森林セラピーを組み合わせた森ヨガの可能性を発表しました！



24日 埼玉のショッピングセンターで開催された水道水キャンペーンに水の天使西尾。子供や親子連れに、**安心でおいしい水道水**の魅力を紹介します。



13日 下水道事業促進全国大会と陳情活動に水の天使の西尾が登場。若者市民代表として、**生活を支える下水道**への支援を各行政機関などに求めました。



20日 太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード表彰式にて、クアオルト指導資格を手にした若き期待の星、藤本さんの今後の活躍に期待が集まります！



16日 クアオルト健康ウォーキング「クアの道」の認定式が行われた志摩市。この大自然を楽しみながら歩くことで、心も身体も癒されるのはもちろん、その後の生活に活力が湧いてきます！



20日 西尾が下水道管路管理セミナーにて司会役。地球温暖化による都市浸水被害に向けて、業界は知恵を絞る。



2日 青森県の生き活き産業文化祭りにて作業服姿で決める藤本。林業のカッコよさ表現により若手林業家の登場が加速しています。



7日 藤本が合板の日記念式典の司会役。合板技術により木材を無駄なく資材として使用可能に。



28日 西尾がダクティル鉄管協会セミナーの司会役。災害対策の真価が発揮される日本列島。管の実力が報告、示されました。



22、23日 世界最高の森林認証「FSC」その厳しい基準をクリアした紀北町にて記念のセミナー。パネリストの藤本は子供たちへの森林へのかかわり加速について提言をしました。



8～10日 日本伐木チャンピオンシップはチェーンソーの技術を競う大会です。全国から熟練の林業家がマイチェーンソーを担いで登場。コンマ何ミリ、コンマ何秒を争う真剣勝負に藤本もかたずを呑んで見守ります。安全にも充分配慮され、二日間の大会は事故なく終了。勝者はもちろん、出場者全員を鳥取全体で讃えるあたたかいイベントとなりました。

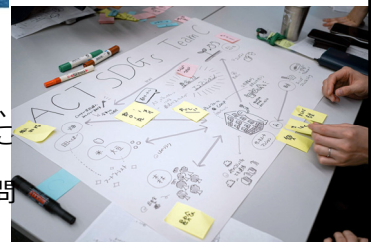


13日 日本海事新聞のインタビューアールとして高橋梨子。日本港運協会の久保会長に港湾のこれからを聞く。



27日 18海の日山田麗美が海賊対処活動感謝の集いへ出席。危険地域での任務を終えた隊員たちのために「命の歌」を歌い上げたあと、一人ひとりに話しかけその労苦をねぎらいました。

ミス日本×ACT SDGs最終回は東京都との共催



【ACT SDGs第9回のテーマは食品ロス】

SDGsを学ぶだけでなく、実際に行動に移すことを目的に、毎月開催しているACTSDGsの第9回は、東京都庁会議室にて行いました。東京都は今年、持続可能な食糧政策宣言「C40 Good Food Cities Declaration」を宣言し、食糧問題に取り組む姿勢を打ち出しています。ミス日本協会とACTSDGsは、東京都環境局と三者協定を結び、いままで以上の規模で、定員大幅増も満員での開催となりました。

食品ロスは極めて大きな問題です。基調講演では、実は世界人口を支えるための食糧はすでに生産されているにも関わらず、世界で8億人もの人たちが飢餓に苦しんでいることを紹介。日本にも600万人近い人たちが飢餓や栄養不足に悩んでいます。食品ロスを考える際には、**生産・流通・購買・廃棄の4つのサイクル**をどのように変えていくかがキーポイントになります。そこで3名のゲスト登壇者が鍵となる事例を発表します。

京都造形芸術大学教授の谷崎テトラさんからは協同組合型の流通モデル、そしてお米を通貨にした経済実験を御紹介くださいました。IBM FOOD TRUST の水上賢さんからは、ブロックチェーンで食の流通の「見える化」がいま何をもちそうとしているのかをお話。資源の利用だけでなく、**いま資源がどこにあるかを可視化することで無駄をなくす未来**を描いてくださいました。さらに埼玉県川口市で完全予約制のパン屋さん「Ocalan」を経営する坂巻達也さんは、**売れ残りを出さないモデルのために、新しい価値をもった商品が開発されたこと**をリポート。

ここからは班に分かれて理想の食品流通モデルを考えます。満員の会場は活発な議論でにぎわいます。一人一人が、自分にはなにができるか？を考えながら新しい循環モデルを考察し発言しておりました。

ACTSDGsの連続講座は、これで17項目全てについて考える機会を得て、そしてアクションプランを考えてきました。17個の目標のいずれも個人レベルでは、自らを変革させ、その価値を他者にお伝えしていくことが大事としています。これが答え！というものは早々みつかるとはありません。しかし**個人での変革の積み重ねが、地球を持続可能に変えていきます**。ミス日本は引き続き、SDGs課題解決への貢献を目指し、活動を重ねてまいります。

★11月の活動★

- 2日 **ラグビーワールドカップ2019日本大会**
着物おもてなしプロジェクト
決勝戦 **イングランドVS南アフリカ**
出演/**特別賞南谷真鈴,16みどり飯塚帆南,16海杉浦琴乃**
青森県東北町生き活き産業文化祭り ゲスト/藤本
- 3日 東京新聞毎日会 ゲスト/度會
- 3,4日 **東京モーターショー2019 環境省NCVプロジェクト**
展示PR出演/藤本
- 7日 第7回合板の日記念式典 司会/藤本
- 8~10日 日本伐木チャンピオンシップin鳥取 出演/藤本
- 10日 千葉北部スポニチ毎日会大会 ゲスト/度會,西尾
- 11,12日 クアオルト・テラボイト集中講座 /藤本
- 13日 下水道事業促進全国大会&陳情活動/西尾
日本海事新聞 対談取材/高橋
- 14日 GPK未来会×龍谷大学 下水道魅力講演/西尾
- 16日 太陽生命クアオルト健康ウォーキング「クアの道」
認定式典/藤本
- 19日 ForestStyleネットワーク キックオフイベント
事例報告講演/藤本,17野中
- 20日 下水道管路管理セミナー&技術発表会 司会/西尾
太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2019
表彰式/藤本
- 【ミス日本×ACT SDGs】第9回SDGs実践講座
TOKYO×SDGs 都市における美しい資源循環モデルとは
- 22,23日 FSC認証取得記念シンポジウム パネラー/藤本
- 24日 埼玉水道水を見直そう！キャンペーン 出演/西尾
- 27日 日本船主協会 海賊対処活動に対する感謝の集い
出演&歌唱披露/18山田麗美
- 28日 19年度ダクタイル鉄管協会セミナー 司会/西尾
- 30~12月1日 森林サービス産業エビデンス専門部会
現地視察/17みどり野中葵

★12月の予定(予定/調整中含む)★

- 2日 **ミス日本コンテスト開催告知記者発表会**
- 3日 水循環基本法フォローアップ委員会
[SDGsと水循環を考える]司会/西尾
- 4日 全国緑化推進連絡協議会 総会ゲスト/藤本
- 5日 エコプロ2019 ウッドデザイン賞表彰式/藤本
CLT晴海プロジェクト披露目録 司会/17野中葵
- 5~7日 エコプロ2019 水をめぐる大冒険/西尾
- 9~22日 **メタウォーター トレインチャンネル動画出演/西尾**
JR東日本、東京メトロ、JR西日本、大阪御堂筋線
- 10日 WOODコレクション モクコレ OP式典/藤本
- 11日 スポニチフォーラムForAll2019 ゲスト/度會,西尾
社会人野球ベストナイン表彰式/度會
- 12日 スリムコレクション&スリムクイーンコンテスト
ゲスト/度會,西尾,藤本,高橋,西尾
七五三・十三参りボランティア
/ミス日本ボランティア協会 16織茂璃穂,16飯塚帆南ほか
国土緑化推進機構ぐりーん・もあ 取材/藤本
- 14日 CLT晴海プロジェクト 一般公開案内役/18竹川智世
- 14,15日 全国育樹祭2019OKINAWA 出席/藤本
- 15日 全東京写真連盟 羽子板撮影会モデル /西尾,18岡部七子
- 16日 (仮)表参道 森林セラピーイベント 出演/17野中葵
- 19日 (仮)東京都デザインマンホールお披露目式 出演/西尾
- 21日 **【ミス日本×ACT SDGs】ウィーガン&オーガニック忘年会**
- 22日 自閉症支援のAOAart 言葉を超えて展 出演/18岡部七子
- 31日 年末ジャンボ宝くじ抽選会 立合人/度會



OGの履歴書 第19回 大高未貴さん

1994年度ミス日本ミス国際親善 ジャーナリスト・キャスター
フェリス女学院大学卒業。世界100カ国以上を訪問。チベットのダライラマ14世、台湾の李登輝元総統、世界ウイグル会議総裁ラビア・カーディル女史、パレスチナガザ地区ではPLOの故アラファト議長などにインタビューする。またアフガン問題ではタリバン全盛の98年にカブール単独潜入し、文藝春秋、アエラ等に潜入ルポを発表。

主な著書

『イスラム国 残虐支配の真実』（双葉社） 『神々の戦争』（小学館）
『強欲チャンブル 沖縄集団自決の真実』（飛鳥新社）
『日韓“円満”断交はいかが？女性キャスターがみた慰安婦問題の真実』（ワニ新書）
『冒険女王』（幻冬舎文庫）
『父の謝罪碑を撤去します 慰安婦問題の原点 吉田証言』産経出版

“ミス日本”に秘められた暗号、そして使命

私は93年にミス日本の称号をいただいたことがきっかけで、パレスチナのガザ地区で故・アラファト議長にお会いし、ジャーナリストとしての第一歩を踏み出しました。その後、中国・西安からトルコ・イスタンブールまでシルクロード単独横断の旅をしたり、アフガニスタン、パキスタンの紛争地をまわったり世界中の不条理な出来事を報道してきました。



世界100か国以上回り現在では、あらためて私の心は日本に回帰しています。というのも混迷を極める世界情勢を俯瞰すると、この世界を救えるのは日本しかないと確信したからです。『大転換の後 皇の時代』（小山内洋子著）によれば、地球は2500年単位でエネルギーが入れ替わり、2012年あたりから低次物質文明から高次精神文明へと移行し、現在は移行期真っただ中。日本がこれから世界の精神文明の中心地となり、アメリカはモノ作りの国となり、、、それぞれ国々のお役目があるとのこと。又、世界中の大半の人は一神教（ユダヤ・キリスト・イスラム）の信者ですが、人類は長年、宗教を理由に戦争に駆り立てられてきた真実に気付きましたし、目を覆いたくなるような教会の腐敗と犯罪も報じられて、人々の精神的支柱が瓦解し始めています。

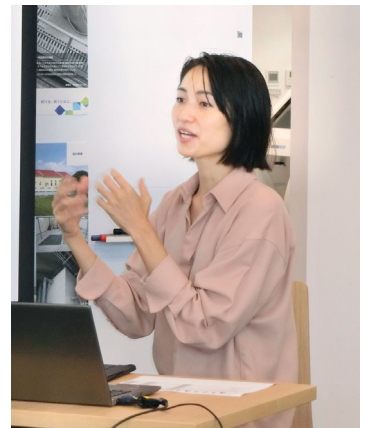
一方、森羅万象に神々が宿るといふ神道的な概念を無意識の中で共有している日本人は、石にも草にも自己にも他者にも生きとし生けるもの全ての中に神性を見出す稀有な存在であるとともに、1万5千年以上にわたって富を分け合い、平和に共存してきた日本の縄文時代は世界からも注目をされています。“世界平和のために何が出来るか？”そんな思いで紛争地を歩いてきた私は、日本に世界を幸せにするいくつもの鍵が封印されてきた事に気がされたのです。

そこで私は、その封印を一つずつ解き明かす作業に取り掛かるとともに、そこにたどり着くまでに日本に張り巡らされた分厚い氷を解かす作業をしています。その最たるものは、大東亜戦争後、アメリカが日本を占領した6年8か月の間にGHQによって日本弱体化のために注入されたWGI（戦争贖罪意識）や焚書坑儒（訳7千冊以上、大東亜戦争や古神道など日本の真実が書かれた本が焚書された）や、祖国に誇りを持たなくする教育・偏向報道メディアなどの是正です。

現在私は、そういった偏向報道に立ち向かうために立ち上げられたインターネット配信「虎ノ門ニュース」に隔週金曜日にレギュラーで出演しています。無料で視聴できますので偏向報道の実態に興味がある方は是非、ご視聴いただければ幸いです。また雑誌『WILL』や産経新聞の正論メルマガなどに記事を寄稿しています。



最後に“ミス日本”の暗号ですが、ミス日本に選ばれたということは、真の日本を取り戻し、祖国に恩返しをする使命を背負っている証であり、これからはミス日本個人プレーではなく、ミス日本の仲間とともに連携しながら動くと、想定外の奇跡や成果が生まれるということを直観しています。そういった意味では事務局の和田さんが、様々な催し物を通じて現役ミス日本にみならずミス日本OGも参加できる機会を設けてくださっていること、感謝に堪えません。



1日 DESIGN U LAB清水先生と原先生によるアピランスの講義。これまで著名人を指導してきた清水先生から、美しさの意識の持ちようについてファイナリストを厳しく指摘。指摘を受けたファイナリストは、原先生からのファッション理論と分析指導を受け、内外両面からの美を磨く。

4日 内閣府地域活性化伝道師の内海先生によるブランディングの講義。世界の優れたブランド戦略を紹介し、ブランドに通底する誇りと自信のあり方を知る。

2日 SDGsライター松尾沙織先生からは「私たちは持続不可能な生活を送っている」ことを示され、自分たち世代がそれをどう解決していくのかを問われる。社会問題を人や組織任せにせず、自分ごとに落とし込む。



1日 元宝塚トップスターの鳳蘭先生のウォーキング指導。「あなたが楽しくなければ、人を笑顔にはできない！」技術はもちろん、心から楽しむ精神を植えつけられる。

2日 日本青少年育成協会の教育コーチング。相手の話を聴く力を高めることで、お互いの生き方、夢、志を引き出しあう。協会の4人の先生の導きによって、各自は自分の歩んできた道とこれから進む未来を見つめる。そしてファイナリスト全員がお互いの可能性を確認し、その夢を応援しあう。とてつもないチームワークが生み出されました。



4日 日本将棋連盟会長の佐藤康光先生による講義。将棋が持つ長い伝統と、新しいことへの挑戦。それらを背負いながら棋士としても第一線で戦うプロの姿を知る。

★内面・外見・行動を磨く勉強会 第2期★

11月1日

私のアピランス：DESIGN U LAB代表 清水彰子先生、原雅子先生
魅せるウォーキング：元宝塚トップスター鳳蘭先生

11月2日

イキイキコミュニケーションを手にする
「教育コーチング」研修会：日本青少年育成協会
大澤一通先生・仲野十和田先生・中國佳幸先生・大村伸介美先生

11月3日

ACTSDGs SDGsダイアログ/日本のサステナビリティを考える
：SDGsライター・ダイベストメントコミュニケーター 松尾沙織先生

11月4日

「伝えたい日本のこころ」感謝・祈り・覚悟・
日本人のまごころのイメージ：
画家・挿絵家 中村麻美先生(1986年度ミス日本グランプリ)
将棋の世界：日本将棋連盟会長 佐藤康光先生
日本の真珠とブランディング：
内閣府地域活性化伝道師 内海芳宏先生



4日 中村麻美先生は日本人の心根や誇りを表すような、神話・寓話・伝承を描いてきました。その絵を見ながら、現代社会で忘れられがちな道徳・教養を磨いていきます。